

風しんが流行しています

風しんとは、「三日ばしか」とも呼ばれており、発熱・発しん・リンパ節の腫れなどを主症状とするウィルス性の疾患で、飛沫感染で移ります。

成人が感染した際には重症化しやすいと言われています。また、妊娠初期に感染すると胎児が「先天性風しん症候群」という病気になる危険性が高くなるため、注意が必要です。

風しんは、予防接種で防げる病気です。風しんに罹患したことがなく、2回以上予防接種を受けていない方には、予防接種をおすすめします。

特に、近い将来妊娠の可能性のある方は、妊娠する3ヶ月以上前の予防接種をおすすめします。(妊娠中の予防接種はできません)

